

contents

- ・新年のご挨拶
- ・新病棟順調に建築中
- ・年末年始の診療記録

- ・診療科紹介
高齢診療科/
脊椎・脊髄センター/
脳神経外科/麻酔科
- ・三鷹老人クラブで認知症講演会
- ・アレルギー対応食品を販売開始



【杏林大学医学部付属病院】
〒181-8611 三鷹市新川 6-20-2
Tel. 0422-47-5511 (代表)
<http://www.kyorin-u.ac.jp/hospital/>

■ 新年のご挨拶



明けましておめでとうございます。穏やかな初春をご家族お揃いでお迎えの事とお慶び申し上げます。

本院では8月に待望の免震構造を有する新病棟が完成します。これに伴い院内の各部署が、効率的に運用されるように整備をおこない、各診療科はもとより、病院全体として時代のニーズに合った診療科作りを目指していきたく思います。また、医療情報システムも改修し、新しく電子カルテシステムを導入する予定です。そして新たな飛躍に繋げる事ができればと考えております。

昨年は辛く悲しい災害に遭遇しました。しかしこの苦難に際し、皆で協力して行動した結果、病院内の団結は更になりました。職種を越えて互いの立場を思いやり、協力しあって心地よい職場を作って頂きたいと思っています。そして本年も、杏林大学病院の更なる発展のために皆で力を合わせて努力をしていきたいと考えておりますので、関係各位のご理解、ご協力、また、ご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年も皆様方がご多幸でありますようにお祈りいたします。

杏林大学医学部付属病院
病院長 甲能直幸

■ 新病棟 8月の完成を目指して 順調に建設中

第3病棟跡地に建設中の新病棟は、今年8月中旬の完成を目指し、順調に工事が進んでいます。昨年の12月には内覧会を実施し、松田博青理事長を始め、病院長や副院長、職員等124名が参加しました。

内覧会では、まだ打ちっぱなしのコンクリートの中、担当者より病棟の構造や病室の換気システム等の説明があり、参加者は一つ一つ真剣に確認していました。また、新しい病室をイメージしたモデル病室が設置され、その中には照明やカーテン、イス等のサンプルが多数用意されており、より良い療養環境を参加者全員で検討しました。

また、各フロアに入る診療科も決定（左図参照）し、新病棟の名称を職員から公募することになりました。応募された名称は副理事長や病院長らで組織する委員会が協議され、1月下旬に決定する予定です。



屋上	ヘリポート
10階	共同個室
9階	
8階	皮膚科、高齢診療科
7階	消化器内科、腫瘍内科
6階	呼吸器内科
5階	消化器内科、神経内科、糖尿病・内分泌・代謝内科
4階	脳卒中センター
3階	血液内科
2階	耳鼻科、腎臓内科、リウマチ膠原病内科
1階	全個室のHCU
B1階	機械室・電気室、霊安室など

* 新病棟の各フロアに入る診療科 *

■ 年末年始の診療記録

昨年12月28日夕方から本年1月3日朝までの年末年始期間中にけがや急病で病院に来院された患者さんは1,450人でした。前回同時期と比較して約200人減少しました。

平成23年度		
患者数(人)		1450
救急車台数	1・2次	127
	3次	33
3次救急患者数(人)		39

診療科名	ATT		内科系	外科系	小児科	小児外科
	内科	外科				
患者数	426	7	89	42	225	6
診療科名	精神科	脳神経外科	SCU	耳鼻咽喉科	整形外科	皮膚科
患者数	5	51	6	95	109	120
診療科名	形成外科	泌尿器科	眼科	産婦人科	合計	
患者数	56	62	126	27	1450	



赤枠が建築中の新病棟。外科病棟の隣に位置しています。

